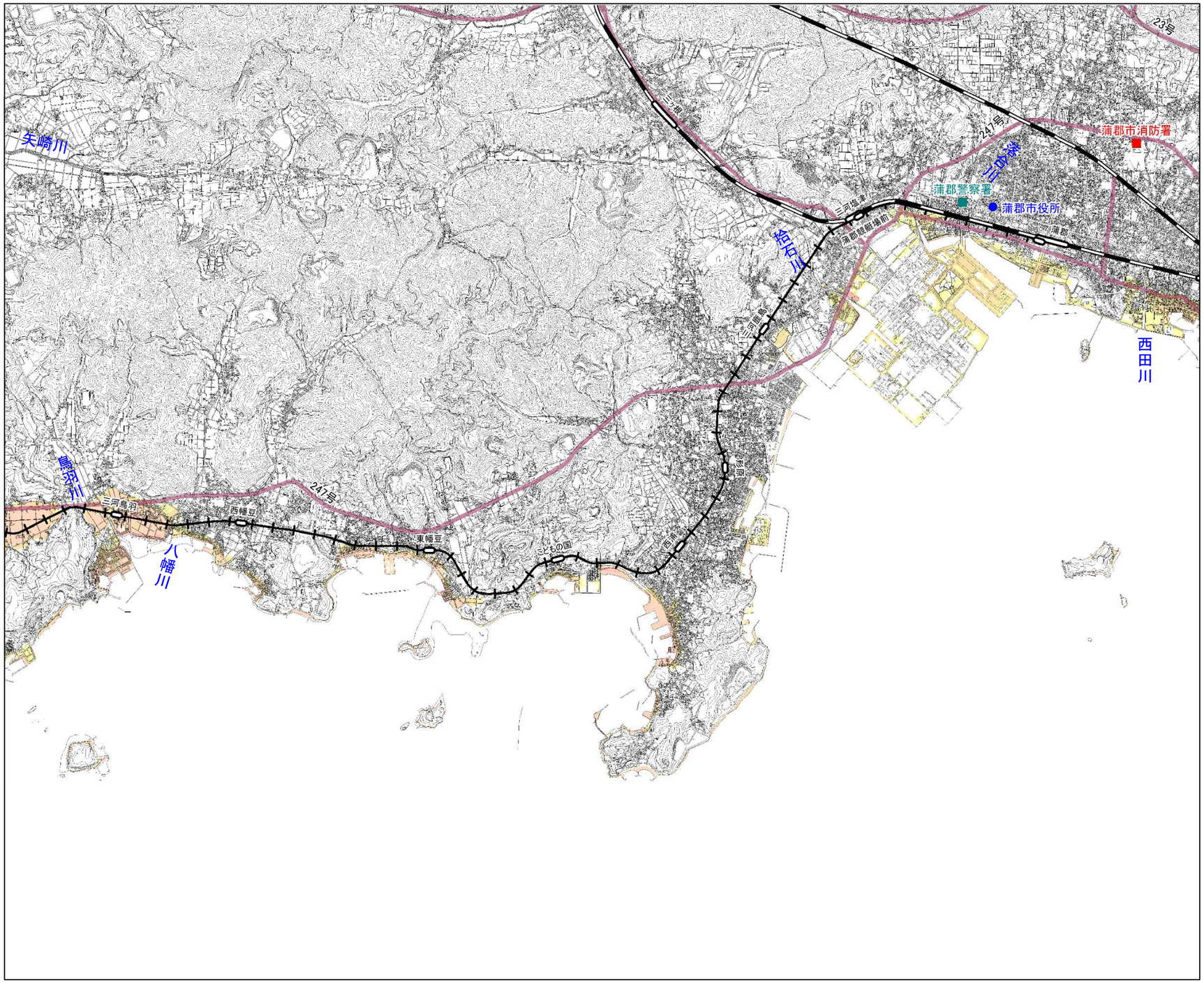
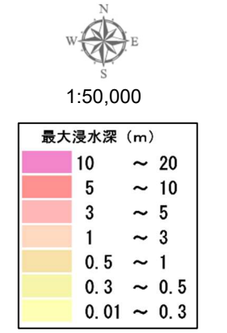
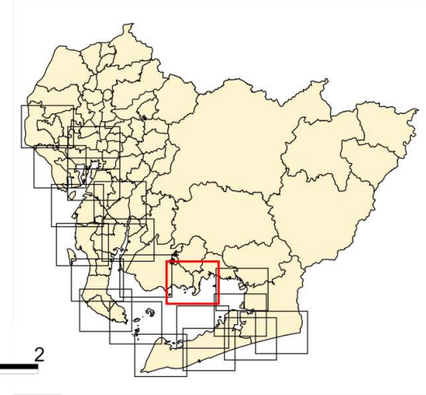
愛知県津波浸水想定

この図郭に含まれる市区町村：西尾市、蒲郡市、幸田町

図面番号：12／20







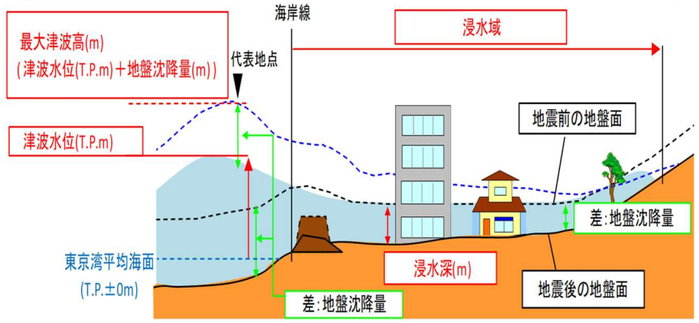
【留意事項】

- この図に関する詳細な説明については、「津波浸水想定について（解説）」をご参照ください。
- 「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年度法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
- 「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を表したものです。
- 最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
- 浸水域や浸水深は、局所的な地面の凹凸や建築物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件との差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
- 「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を決定するものではないことにご注意下さい。
- 浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
- 「津波浸水想定」では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
- この図面は、地盤面を基準にどれだけ浸水しているかを表示しており、地下街や地下鉄などの地下空間、管渠への津波の流入を考慮していません。このため、地下への出入口をはじめ、地下につながっているビルの階段、エレベーター、換気口などが、浸水深より低い位置にある場合、これらを伝って津波が地下空間へ流入する恐れがあります。

【用語の説明】

浸水想定について（図―1参照）

- 浸水域：海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域。
- 浸水深：陸上の各地点で水面が最も高い位置にきたときの地面から水面までの高さ。



図－１　各種高さの模式図

この地図は国土地理院長の承認を得て、数値地図（国土基本情報）電子国土基本情報（地図情報）を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 8JHs 91）